

英語コミュニケーション I

総合学科

教科	外国語	単位数	4 単位	対象	1 年次	選択群		
使用教科書	All Aboard! English Communication I			副教材等	英単語帳	履修	☑履修・選択	
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路		
教科書を中心に、4 技能 5 領域を総合的に扱い、英語によるコミュニケーション能力の伸長を図る授業です。基本的な語句・文を使って、日常的・社会的な話題について書かれた文章を、読んだり聞いたりします。また、それらについての自分の考えを簡潔にまとめ、書いたり話したりします。			<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報や話の概要や要点を聞き取ったり読み取ったりすることができる。</li> <li>基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に話したり、書いたりすることができる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>1 年次生全員が履修します。</li> <li>I を習得しなければ、同じ科目の II を履修することはできません。</li> </ul>		
学習の年間計画	月	単元名	項目	学 習 内 容				
	4 月	Pre-Lesson 1	My name is Ito Neko	オレの名前はネコだ / Be動詞				
	5 月	Pre-Lesson 2	I like Junk Food!	オレはジャンクフードが好きだ / 一般動詞				
	6 月	Lesson 1	Breakfast around the World	私の朝ご飯 / 過去形				
		Lesson 2	Australia's Cute Quokkas	人なつっこい野生動物 / 進行形				
		Lesson 3	A train Driver in Sanriku	笑顔を運ぶ列車 / 助動詞				
	9 月	Lesson 4	A Miracle Mirror	夢のような絶景 / to不定詞				
		Lesson 5	Learning from the Sea	長浜高校水族館部 / 動名詞				
		Lesson 6	A Funny Picture from the Edo Period	奇想天外な浮世絵師 / 受け身				
		Lesson 7	A Diary of Hope	アンネ・フランク / 比較表現				
	12 月	Lesson 8	A Door to a New Life	ロボットカフェ / 現在完了形				
		Lesson 9	Fighting Plastic Pollution	海の豊かさを守る / 名詞を後ろから修飾する分詞				
	1 月	Lesson 10	Pigs from across the Sea	海の向こうからの贈り物 / 関係代名詞				
		2 月	Reading 1	Short stories in English	英語の小話を楽しむ			
		3 月	Reading 2	The Wizard of Oz	オズの魔法使い			
学習方法	<p>【予習】 新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。</p> <p>【復習】 音読の練習をしましょう。習った内容の確認をしましょう。</p>							
評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の音声、句読法、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項を理解し、適切に活用できる。</li> <li>日常的な話題や社会的な話題についての英語を理解し、それについての自分の考えを伝えることができる。</li> <li>英語の背景にある文化などを理解している</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を読んだり聞いたりして、要点を理解し、それについての自分の考えまとめることができる。</li> <li>情報や自分の考えについて書いたり相手とやりとりしたり、発表したりすることができる。</li> <li>場面にふさわしい適切な表現を選択することができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に活動に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用している。</li> <li>他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。</li> </ul>			
評価方法	評価方法		第 1・2 学期	第 3 学期	1・2・3 学期の平均			
	※ 上記の観点を基に、各学期とも評価する。 A：主に考查による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		考查点：7、平常点：3 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。	考查点：7、平常点：3 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。				
備考								

英語コミュニケーションⅡ

総合学科

教科	外国語	単位数	4単位	対象	2年次	選択群	K群	
使用教科書	BIG DIPPER English communication II			副教材等	Next Stage		履修	選択
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路		
コミュニケーションⅠの内容を踏まえ、4技能5領域を総合的に扱い、英語によるコミュニケーション能力の伸長を図る授業です。基本的な語句・文を使って、日常的・社会的な話題について書かれた文章を、読んだり聞いたりします。また、それらについての自分の考えを簡潔にまとめ、書いたり話したりします。			<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報や話の概要や要点を聞き取ったり読み取ったりすることができる。</li> <li>語句や文を用いて、やや複雑な情報や考え、気持ちなどを論理的に話したり、書いたりすることができる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>四年制大学進学希望者向けの科目です。</li> <li>英語コミュニケーションⅠの後に履修すること。</li> </ul>		
学年間の計画	月	単元名	項目	学習内容				
	4月	Lesson 1	Why Don't You Come to School in Pajamas?	海外のユニークな学校行事				
	5月	Lesson 2	Is Seeing Believing	楽しい「だまし絵」アート				
	6月	Lesson 3	Do You Get Enough Sleep?	良い睡眠をとるには				
	7月							
	9月	Lesson 4	Do You Want to Speak English Like a Native Speaker?	英語の多様性について				
	10月	Lesson 5	Universal Design	ユニバーサルデザインの役割と課題				
	11月	Lesson 6	Wakamiya Masako	81歳でゲームアプリを作った若宮正子さん				
	12月	Lesson 7	Learning from Nature	自然界の生物をヒントにして開発されたもの				
	12月	Lesson 8	The Wisdom of Preserving Food	保存食の魅力と可能性				
	1月	Lesson 9	The Sharing Economy	シェアリングエコノミーとは				
	2月	Lesson 10	Sand and Concrete	知られざる世界の砂不足について				
	3月	Power Up Section	Lesson1~10	各レッスンについてさらに理解を深めよう				
学習方法	<p>【予習】 新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。</p> <p>【復習】 音読の練習をしましょう。習った内容の確認をしましょう。</p>							
評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の音声、句読法、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項を理解し、適切に活用できる。</li> <li>日常的な話題や社会的な話題についての英語を理解し、自分の考えを伝えることができる。</li> <li>英語の背景文化などを理解している</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を読んだり聞いたりして、要点を理解し、それについての自分の考えまとめることができる。</li> <li>やや複雑な情報や自分の考えについて書いたり相手とやりとりしたり、発表したりすることができる。</li> <li>場面にふさわしい適切な表現を選択することができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に活動に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用しようとしている。</li> <li>他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。</li> </ul>			
評価方法	第1・2学期		第3学期		1・2・3学期の平均			
	<p>評価方法</p> <p>※ 上記の観点を基に、各学期とも評価する。</p> <p>A：主に考査による観点別評価</p> <p>B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		<p>考査点：7、平常点：3</p> <p>平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p>		<p>考査点：7、平常点：3</p> <p>平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p>			
備考								

英語コミュニケーションⅢ

総合学科

教科	外国語	単位数	4単位	対象	3年次	選択群	S群
使用教科書	BIG DIPPER English communicationⅢ			副教材等	Next Stage		履修 必履修・ <b>選択</b>
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
4技能5領域を総合的に扱い、英語によるコミュニケーション能力の伸長を図る授業です。日常的・社会的な話題について書かれた文章を、読んだり聞いたりします。また、それらについての自分の考えを簡潔にまとめ、書いたり話したりします。			<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報や話の概要や要点を聞き取ったり読み取ったりすることができる。</li> <li>語句や文を用いて、やや複雑な情報や考え、気持ちなどを論理的に話したり、書いたりすることができる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>英語コミュニケーションⅡの後に履修すること。</li> <li>四年制大学進学希望者に向けて、共通テストレベルの問題を扱います。</li> </ul>	
学年 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項目	学 習 内 容			
	4月	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3	Is Meat Real or Fake? Let's have a Healthy Workout My opinion of Zoos	例示 追加 討論でよく使う表現 言い換え表現 列挙			
	5月	Lesson 4 Lesson 5	The History of Ekiden Three Tips for Maintaining a Conversation				
	6月	Lesson 6 Lesson 7 Lesson 8	The History of Recorded Music Online Word-of-Mouth After the Flowers	時間的順序 Webサイトのみかた 因果関係			
	7月						
	9月	Lesson 9 Lesson10 Lesson11	Hot Springs at Home and Abroad <i>Kintsugi</i> Art on Display	対比 リーフレットのみかた 譲歩 クラウドファンディング 新聞記事の読み方			
	10月	Lesson12 Lesson13 Lesson14	Can You Manage Your Anger? Crowdfunding A New Orchestra and a New Harmony				
	11月	Lesson15 Lesson16 Lesson17	Instant Replay in Sports Endangered Languages Is This the Right Way to	スポーツにおける判定のビデオ検証 危機言語 本当によい環境とは?			
	12月	Lesson18	Protect the Environment? The Shoe That Grows	アフリカの子どもたちに必要な靴			
	1月	Lesson19 Lesson20	Fake News Human Society and Infections Diseases	フェイクニュース 人間社会の発展と感染症			
	2月						
	3月						
	学習方法	<p>【予習】 新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。</p> <p>【復習】 音読の練習をしましょう。習った内容の確認をしましょう。</p>					
評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の音声、句読法、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項を理解し、適切に活用できる。</li> <li>日常的な話題や社会的な話題についての英語を理解し、自分の考えを伝えることができる。</li> <li>英語の背景文化などを理解している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を読んだり聞いたりして、要点を理解し、それについての自分の考えまとめることができる。</li> <li>情報や自分の考えについて書いたり相手とやりとりしたり、発表したりすることができる。</li> <li>場面にふさわしい適切な表現を選択することができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に活動に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用しようとしている。</li> <li>他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。</li> </ul>		
	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末
<p>評価方法</p> <p>※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。</p> <p>A：主に調査による観点別評価</p> <p>B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		<p>考查点：7、平常点：3</p> <p>平常点は授業態度、提出物、小テスト等を総合的に評価する。</p>		<p>考查点：7、平常点：3</p> <p>平常点は授業態度、提出物、小テスト等を総合的に評価する。</p>		1・2・3学期の平均	
備考							

論理・表現 I

総合学科

教科	外国語	単位数	2 単位	対象	1 年次	選択群		
使用教科書	BIG DIPPER English Logic and Expression			副教材等		履修	必履修・ <b>選択</b>	
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路		
<p>「話すこと（やりとり・発表）」、「書くこと」を中心に発信力の強化を目指す授業です。スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッションや聞いたり読んだりして得た情報や考えをアウトプットする統合型の言語活動を行います。</p>			<p>・英語で表現するための基礎となる英文法の基礎を身に付ける。 ・読んだり聞いたりしたことをまとめて発表することができる。簡単な内容を英文で表現することができる。</p>			<p>・1 年次生全員が履修します。 ・I を習得しなければ、同じ科目の II を履修することはできません。</p>		
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4 月	Part 1 Lesson 1 Lesson 2	はじめに① はじめに② はじめに③	「だれが」「する」をはっきりと 動詞をうまく使おう 名詞の数などに気を付けよう				
	5 月	Lesson 3 Lesson 4 Lesson 5	My Friends My Family Pastime	「～である」「～ですか」 「～する」「～した」 未来に行くこと				
	6 月	Lesson 6 Lesson 7 Lesson 8	My Town Our Teachers Visiting a Museum	現在・過去における完了・継続・経験 能力・許可・推量 必要・義務・過去についての推量・後悔				
	7 月	Lesson 9 Lesson 10	Famous People	「～は・・・に見える」「～に・・・を与える」「～を・・・にする」				
	9 月	Lesson 11 Lesson 12 Lesson 13	Reading Studying Abroad Advice	「～される」「～に満足している」 「～すること」「～する方法」「～するための」 「～するために」「・・・に～する頼む」「・・・が～するのを見る」				
	10 月	Lesson 14 Lesson 15 Lesson 16	Hobbies My Vacation In a Zoo	「～すること」 「～している」「しに行く」「～しているのを見る」 2つのものを比べて、「同じくらい」「より～」				
	11 月	Lesson 17 Lesson 18 Lesson 19	Our Team Neighbors Speeches	「最も～」「2倍の～」「できるだけ～」 「～する人/物」「・・・が～する人/物」 「・・・が～すること」「・・・が～する場所」				
	12 月	Lesson 20 Lesson 21 Part 2	My wish A Birthday Gift School Life / School Subject	事実と異なる状況（願望） 名詞の働きをする節や時・理由・条件を表す節 勧誘・提案/依頼、理由を聞く・述べる				
	1 月	Lesson 5・6 Lesson 7・8	Housework/The Internet is Fun I've lost Your Book / Planning a Trip	義務・必要/期待・確信 謝罪・謝罪に応じる/計画・予定				
	2 月	Lesson 9・10 Lesson 11・12	Experiences Abroad / Exchange Students I want to be a .../ Cheer Up Your Friends	感想を尋ねる・述べる/程度・結果 願望・目的/同上・共感・励まし				
	3 月	Lesson 13・14 Lesson 15	Farewell Party / Saving Resources Social Problems	感謝・喜び/賛成・反対 意見を尋ねる・述べる				
	学習方法	<p>【予習】 例文をノートに書き写し予習しましょう。小テスト等の準備をしましょう。 【授業】 説明をよく聞き、内容の理解に努めましょう。学習した表現を使って積極的に言語活動を行いましょう。 【復習】 音読をしましょう。学習した内容の確認をしましょう。</p>						
	評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
		<p>・英語の特徴や決まりを理解している ・目的や場面、状況に応じたやりとりができる。 ・情報や考えなどを効果的に相手に伝えることができる。</p>		<p>・日常的な話題や社会的な話題について論理的に英語で表現することができる。 ・意見や主張などを適切な理由や根拠とともに書いたり話したりして伝えることができる。</p>		<p>・積極的に活動に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしている。 ・学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用している。 ・他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。</p>		
評価方法		第1・2 学期		第3 学期		年度末		
<p>※ 上記の観点を基に、各学期とも評価する。 A：主に調査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		<p>A：7 割、 B：3 割 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p>		<p>A：7 割、 B：3 割 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。</p>		1・2・3 学期の平均		
備考								

論理・表現Ⅱ

総合学科

教科	外国語	単位数	2単位	対象	2年次	選択群	H群	
使用教科書	BIG DIPPER English Logic and Expression II			副教材等		履修	選択	
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路		
論理表現Ⅰの内容を踏まえて、「話すこと(やりとり・発表)」、「書くこと」を中心に発信力の教科を目指す授業です。スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッションや聞いたり読んだりして得た情報や考えをアウトプットする統合型の言語活動を行います。			<ul style="list-style-type: none"> <li>論理・表現Ⅰで学んだ基礎を踏まえて、さらに多様な表現を身に付ける。</li> <li>読んだり聞いたりしたことをまとめて発表することができる。やや複雑な内容を英文で表現することができる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>進学補習生対象の科目です。</li> <li>論理表現Ⅰの後に履修すること。</li> </ul>		
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	Part 1 Lesson 1 Lesson 2	School Festival A Trip to Sapporo	「～である」「～ですか」「～する」「～していた」 未来の計画				
	5月	Lesson 3 Lesson 4 Lesson 5	My Dear Friend A Dog in a Barbershop Japanese Food	現在における完了・継続・経験 過去の状態や習慣、推量				
	6月	Lesson 6 Lesson 7 Lesson 8	Volunteer Activities A Stage Actor I Like Singing	「～される」「だと言われている」「に喜ぶ」 「するように勧める」「させる」「すること」 「だったと言われている」「～するほど」「…すぎる」 「～すること、したこと、するのになれている」				
	7月	Lesson 9 Lesson10	Cycling My New Hiking Boots	「しに行く」「しているのを…する」 「同じくらい…」「より～」「X倍」				
	9月	Lesson11 Lesson12 Lesson13	The Yangtze River My Sister's Job In Kansas City	「最も～」「何番目に」「ほかのどの～より」 「～する人/もの」関係代名詞を用いて 「～すること」「～する場所・時」関係詞を用いて				
	10月	Lesson14 Lesson15 Lesson16	Dreaming of Space An Android Like You I Left My Smartphone	「もし～ならば」「…する」と事実と異なる仮定 「～ならいいのに」「まるで～」「万～」 「～であると気づいた、たずねた」				
	11月	Lesson1 Lesson2 Lesson3	Part 2 What's Your Favorite Dish? Uniforms or Casual Clothes Project Studies Program	好き嫌いを述べる 希望、欲求を述べる 賛成・反対を述べる				
	12月	Lesson4 Lesson5 Lesson6	A Guitar Concert Studying Abroad What Should I do?	勧誘・招待する、期待を述べる 計画・意図を述べる 提案・助言を行う				
	1月	Lesson7 Lesson8 Lesson9	A Korean Dream Going Bird Watching Meeting the Deadline	程度や譲歩を述べる 以来・要請を行う 許可を求める				
	2月	Lesson10 Lesson11 Lesson12	Friendship Festival Returning a Magazine What Is Your Opinion?	感謝・喜びを述べる 謝罪する、謝罪に応じる 個人的な意見を述べる				
	3月	Lesson1・2・3 Lesson4・5 Lesson6・7	Part3 Making a Manuscript Being an Active Listener Sharpening Your Thinking Ability	プレゼンテーション ディスカッション ディベート				
	学習方法	<b>【予習】</b> 例文をノートに書き写し予習しましょう。小テスト等の準備をしましょう。 <b>【授業】</b> 説明をよく聞き、内容の理解に努めましょう。学習した表現を使って積極的に言語活動を行いましょう。 <b>【復習】</b> 音読をしましょう。学習した内容の確認をしましょう。						
	評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の特徴や決まりを理解している</li> <li>目的や場面、状況に応じたやりとりができる。</li> <li>やや複雑な情報や考えなどを効果的に相手に伝えることができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な話題や社会的な話題について論理的に英語で表現することができる。</li> <li>意見や主張などを適切な理由や根拠とともに書いたり話したりして伝えることができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に活動に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用しようとしている。</li> <li>他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。</li> </ul>		
		評価方法		第1・2学期	第3学期	年度末		
評価方法 ※上記の観点を基に、各学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		A：7割、 B：3割 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。	A：7割、 B：3割 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。	1・2・3学期の平均				
備考								

論理・表現Ⅲ

総合学科

教 科	外国語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	T②群	
使用教科書	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSIONⅢ			副教材等			履修	必履修・ <b>選択</b>
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路		
<p>「話すこと（やりとり・発表）」、「書くこと」を中心に発信力のさらなる強化を目指す授業です。スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッションや聞いたり読んだりして得た情報や考えをアウトプットする統合型の言語活動を行います。</p>			<p>・論理・表現Ⅱで学んだ発展を踏まえて、さらに応用的で多様な表現を身に付ける。 ・読んだり聞いたりしたことを即時的にまとめて発表することができる。複雑な内容を英文で表現することができる。</p>			<p>・論理表現Ⅱの後に履修すること。</p>		
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容				
	4月	Part1 Lesson 1	What Are You Going to Do during the Golden Week Holidays?	予定/意図/確信/希望・願望を表す				
	5月	Lesson 2	What Do You Want to Do in the Future?	好き・嫌い/得意・不得意/個人的感想を表す				
	6月	Lesson 3	Suggest a New Style of Traveling	提案・助言/必要性・義務/勧誘/受諾・辞退を表す				
	7月	Lesson 4	Communicating Your Requests	依頼/要請/許可を表す				
	9月	Lesson 5	Thank You for Your Support	感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念を表す				
	9月	Lesson 6	How to Complain Politely	苦情/譲歩/謝罪を表す				
	10月	Lesson 7	My Specialty	時間的順序/空間的配列・方向/数量/方法・様態を表す				
	10月	Lesson 8	My Special People and Places	人物や事物に関する描写・説明を表す				
	11月	Part 2 Lesson 9	Paragraph Writing	パラグラフの構造や特徴を考えながらパラグラフが書ける				
	12月	Lesson10	Presentation	トピックについてプレゼンテーションソフトを活用して考えを発表する				
	1月	Lesson11 Lesson12	Discussion Debate	グループでディスカッションをする チームでディベートを行う				
	2月							
3月								
学習方法	<p>【予習】 例文をノートに書き写し予習しましょう。小テスト等の準備をしましょう。 【授業】 説明をよく聞き、内容の理解に努めましょう。学習した表現を使って積極的に言語活動を行いましょう。 【復習】 音読をしましょう。学習した内容の確認をしましょう。</p>							
評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の特徴や決まりを理解している</li> <li>目的や場面、状況に応じたやりとりができる。</li> <li>複雑な情報や考えなどを効果的に相手に伝えることができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な話題や社会的な話題について論理的に英語で表現することができる。</li> <li>意見や主張などを適切な理由や根拠とともに、即時的に書いたり話したりして伝えることができる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に活動に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用しようとしている。</li> <li>他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。</li> </ul>		
	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末	
<p>評価方法 ※上記の観点を基に、各学期とも評価する。 A：主に考查による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		A：7割、 B：3割 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		A：7割、 B：3割 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。		1・2・3学期の平均		
備考								

総合英語 I

総合学科

教科	英語	単位数	2単位	対象	2年次	選択群	I・K①群	
使用教科書	Watching World (浜島書店)			副教材等			履修	必履修・ <b>選択</b>
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路		
<p>さまざまな国の文化について書かれた簡単な英文を読みながら、4技能5領域を総合的に扱い、英語によるコミュニケーション能力の伸長を図る授業です。テキストに書かれてある情報に加え、視聴覚教材を使ったり、インターネットから情報を得たりしながら、各国を地理的・文化的に理解します。</p>			<p>・必要な情報や話の概要や要点を聞き取ったり読み取ったりすることができる。 ・基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に話したり、書いたりすることができる。</p>			<p>・自由選択科目です。 ・I群・K①群は同じ内容です。両方をとることはできません。</p>		
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項目	学 習 内 容				
	4月	Lesson 1	・Food Culture in China	・中国のさまざまな食べ物				
		Lesson 2	・Multiethnic Singapore	・多民族の国シンガポール				
	5月	Lesson 3	・Unique Australian English	・ユニークなオーストラリア英語				
	6月	Lesson 4	・The Ganges	・ガンジス川とその流域の人々の暮らし				
		Lesson 5	・Turkish Cuisine	・トルコ料理の歴史と魅力				
	7月	Lesson 6	・Ramadan	・断食月のイスラム教徒の生活				
	9月	Lesson 7	・Kenya, Leading Mobile Money Country	・ケニアで携帯電話による決済が普及した事情				
		FEATURE	・Travel English	・旅行英語				
	10月	Lesson 8	・Onion Domes of Russian Churches	・ロシア正教会のドームが表すもの				
	11月	Lesson 9	・British Boarding Schools	・イギリス全寮制寄宿学校の伝統				
		FEATURE	・Talking about Japan	・日本について話す				
	12月	Lesson 10	・Land of Fire and Ice	・火山の国アイスランドのエネルギー事情				
	1月	Lesson 11	・Japanese Immigrants to Brazil	・日系ブラジル移民の歴史				
	Lesson 12	・Day of the Dead	・メキシコ「死者の日」の風習					
2月	Lesson 13	・The U.S.A. and Its States	・アメリカにおける州の特徴					
3月	FEATURE	・Links between Japan and Other Country	・日本と他の国のつながり					
学習方法	<p>【予習】 テキストの本文をノートに書き写し予習しましょう。 【授業】 テキストの内容理解を行う他、ワークシートを用いて各国の概要について学びましょう。 【復習】 授業で学習した内容を振り返ると共に、与えられる課題についての調べ学習をしましょう。</p>							
評 価 の 観 点 ・ 評 価 規 準 ・ 評 価 方 法	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
	<p>・テキストで扱われた国について、地理的・文化的な特徴を理解する。 ・自分で調べた内容を発表することができる。 ・他国と自国の文化的特徴を比較し、各国の事情や生活様式の背景に何があるのかを考える。</p>		<p>・テキストで扱われた国について、地理的・文化的な特徴を理解する。 ・自分で調べた内容を発表することができる。 ・各国の特徴について、英語を使って質問し、情報を得る。 ・テキストの表現を使って日本の文化について英語で表現する。</p>			<p>・インターネットを使ったり、ALTに尋ねたりして積極的に情報を得ようとする。 ・積極的に異文化を理解しようとする意欲をもつ。 ・日頃からニュースに関心を持つ。</p>		
	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末	
	<p>※ 上記の観点を基に、各学期とも評価する。 A：主に考査による 観点別評価 B：主に授業等の活動・提出物による観点別評価</p>		A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物等を考慮する。		A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物等を考慮する。		1・2・3学期の平均	
備考	<p>・Lesson の内容は年によって異なる場合があります。</p>							

総合英語Ⅱ

総合学科

教科	外国語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	U群
使用教科書	Watching News			副教材等		履修	必履修・ <b>選択</b>
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
4技能5領域を総合的に扱い、英語によるコミュニケーション能力の伸長を図る授業です。世界の国々の話題について書かれた文章を、読んだり聞いたりします。また、それらについての自分の考えを簡潔にまとめ、書いたり話したりします。			<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報や話の概要や要点を聞き取ったり読み取ったりすることができる。</li> <li>語句や文を用いて、やや複雑な情報や考え、気持ちなどを論理的に話したり、書いたりすることができる。</li> </ul>			原則として、総合英語Ⅰの後に履修すること。	
学年間の計画	月	単元名	項目	学習内容			
	4月	Lesson 1	Professional Climber Nonaka Miho	スポーツクライミング			
		Lesson 2	18-Year-Olds Are Adults	成年年齢、18歳に引き下げ			
	5月	Lesson 3	Quarter's Culture and Industries	サッカーW杯開催国・カタール			
		Lesson 4	Kudeju Furniture System	環境にやさしい家具			
	6月	Lesson 5	The Coldest Settlement on the Earth	世界一寒い村			
		Lesson 6	Street Artist Banksy	なぞに包まれたアーティスト・バンクシー			
	9月	Lesson 7	Digital Age Music Group YOASOBI	「小説を音楽にするユニット」YOASOBI			
		Lesson 8	Space Travel Is Now a Reality	宇宙旅行が可能な時代へ			
	10月	Lesson 9	Crowdfunding	クラウドファンディングとは			
		Lesson10	Rabbit Island in the Seto Inland Sea	ウサギに合える島			
	11月	Lesson11	Climate Scientist Received Nobel Prize	地球温暖化対策につながる研究でノーベル賞			
		Lesson12	A lifetime in 1.5 Billion Beats	動物によって寿命が違うのはなぜ			
	1月	Lesson13	New Kinds of "Meat"	食料不足対策として注目される新しい肉とは？			
Lesson14		Carbon Neutrality by 2050	カーボンニュートラルの実現を目指して				
2月							
3月							
学習方法	<p>【予習】 新出単語や重要構文を調べましょう。小テスト等の準備をしましょう。</p> <p>【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。</p> <p>【復習】 音読の練習をしましょう。習った内容の確認をしましょう。</p>						
評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の音声、句読法、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項を理解し、適切に活用できる。</li> <li>世界の国々の話題についての英語を理解し、自分の考えを伝えることができる。</li> <li>各国の背景文化などを理解している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を読んだり聞いたりして、要点を理解し、それについての自分の考えまとめることができる。</li> <li>情報や自分の考えについて書いたり相手とやりとりしたり、発表したりすることができる。</li> <li>場面にふさわしい適切な表現を選択することができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に活動に取り組み、コミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用しようとしている。</li> <li>他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。</li> </ul>		
	評価方法		第1・2学期		第3学期		年度末
<p>評価方法</p> <p>※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。</p> <p>A：主に考查による観点別評価</p> <p>B：主に授業等の活動による観点別評価</p>		<p>考查点：7、平常点：3</p> <p>平常点は授業態度、提出物、小テスト等を総合的に評価する。</p>		<p>考查点：7、平常点：3</p> <p>平常点は授業態度、提出物、小テスト等を総合的に評価する。</p>		1・2・3学期の平均	
備考							

ディベート・ディスカッション I

総合学科

教 科	英 語	単位数	2 単位	対 象	3 年次	選 択 群	S②群
使用教科書	Watching Joyful (浜島書店)			副教材等	Speaking Gym Basic		履修 必履修・ <span style="border: 1px solid black;">選択</span>
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
教科書を使って、「人物」「世界」「文化」「環境」などさまざまな分野の英文に使われている単語・語句・文法を理解し、必要な情報を選び、活用しながら情報や考えを伝え合う力を養います。簡単なミニディベートに取り組みます。			・さまざまな問題に対して、資料を的確に読み取り、賛成・反対の立場を明らかにした上で、論理的に一貫性のある議論を展開できるようになることを目指します。			・自由選択科目です。 ・2年次にこの科目を履修した生徒は、3年次では履修することはできません。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	1 人物	YOASOBI	勝つために必要だったことは			
	5月	2 スポーツ	American Football	アメリカの国民的スポーツ アメリカンフットボール			
	6月	3 社会	MISO de SMILE	地元のみそを伝える高校生のユニークな取り組み			
	7月	4 世界	Oymyakon, the World's Coldest Village	世界一寒い村・シベリアのオイミヤコンでの暮らし			
	9月	5 環境	Eco-Friendly Furniture	環境にやさしい組み立て家具 組手付			
	10月	6 人物	Horigome Yuto:Skateboarder	スケートボードの金メダリスト 堀米雄斗選手			
	11月	7 世界	Holi, the World's Most Colorful Festival	世界一カラフルな祭り ホーリー祭			
	12月	8 文化	Blackboard Art	見慣れた黒板が作品に！黒板アート			
		9 社会	Pictograms Go Beyond Borders	東京五輪で注目されたピクトグラムって何？			
	1月	10 動物	Capybaras	カピバラってどんな生き物？			
	2月	11 環境	Green Curtains	楽しみながら節電しよう！緑のカーテン			
	3月	12 社会	Designing Sports Wheelchairs	パラアスリートを支える車いす			
学習方法	<b>【予習】</b> 教科書を読み、単語等を調べましょう。 <b>【授業】</b> 聞き取りと音読がしっかりできるよう練習し、文法事項や新しい知識を身に付けましょう。 <b>【復習】</b> 音読や書き取りを行い、関連事項について知識を深める調べ学習などをしましょう。						
評 価 の 観 点 ・ 評 価 規 準 ・ 評 価 方 法	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法事項を正しく理解し文章全体の内容を理解することができる。</li> <li>・各話の文化的背景を理解することができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項を使って、自分の言いたいことを英語で表すことができる。</li> <li>・新出単語・語句の意味を正しく理解し、ある程度の長さの英文を理解することができる。</li> <li>・相手の話や文を「聞く」「読む」などして正しく理解し、それに沿った応対が出来る。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な分野の読み物を楽しみながら読む。</li> <li>・自分のペースで意欲的に取り組む。</li> <li>・日ごろから英語に慣れ親しむようにする。</li> </ul>	
	評価方法		第1・2学期	第3学期		年度末	
※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考查による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。	A：5割 B：5割 Bは、授業態度、提出物、スピーチなどを考慮する。		1・2・3学期の平均		
備考	・Lessonの内容は年によって異なる場合があります。						

エッセイライティング I

総合学科

教 科	英語	単位数	2単位	対象	3年次	選択群	R①群
使用教科書	WHAT'S UP? for SDGs [BASIC]			副教材等			履修 必履修・ <b>選択</b>
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
自分の意見を、根拠をはっきりと提示しながら書くことで、説得力のある文章を書いたり、幅広い分野に関する文献や資料を読み、必要な情報を得るための能力を養います。			・日常的な話題について、資料を的確に活用し、多様な語句を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝える能力を養う。			・自由選択科目です。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	Introduction 1 Environment	導入 I Am Only Doing What I Can	・年間を通しての学習内容の概要把握 ・SDGsとは何なのか			
	5月	2 Science	A Young Scientist and Inventor	・ギタンジャリ・ラオさんは一体どんな人でどんなことをしたのか ・生き物たちは、どのように困難を切り抜けているのか			
	6月	3 Animals	Living Their Own Way				
	7月	4 Travel	A Trip to Hokkaido	・北海道旅行の思い出アルバム			
	7月	5 Technology	Driving into the Future	・珍しいデザインの車			
	9月	6 World	Is There Enough Food for Every one?	・世界の食糧問題			
	10月	7 Space	SDGs Go to Space	・宇宙開発はSDGsの達成にも貢献する			
	10月	8 Environment	Do You Know about "Tataki"?	・砂漠地帯で農作物を乾燥から守るためのアイデア			
	11月	9 Environment	Posters with Messages	・ポスターの役割			
	12月	10 Fashion	The Price or the Quality?	・エシカル消費について			
	12月	11 Profession	What Is a "Data Scientist"?	・データサイエンティスト			
	1月	12 Peace	How a Japanese Doctor Turned the Deserts Green	・アフガニスタンで活躍した日本人 中村哲さん			
2月							
3月							
学習方法	<b>【予習】</b> 教科書本文から意味の分からない単語を調べましょう。 <b>【授業】</b> 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。テーマに沿った英作文をしましょう。 <b>【復習】</b> 自分の考えを英作文しましょう。習った内容の確認をしましょう。						
評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	・目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開や、情報や考えなどを効果的に伝える表現を理解し、エッセイを書く際にそれらを適切に使用することができる。		・日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、情報や自分自身の考えなどを書いて適切に表現することができる。		・日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、情報や自分自身の考えなどを書いて適切に表現しようとしている。		
	評価方法	第1・2学期	第3学期	年度末			
※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考査による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価	A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する。	A：7割 B：3割 Bは授業態度、提出物、小テスト等を考慮する	1・2・3学期の平均				
備考							

英語探究

総合学科

教科	外国語	単位数	4単位	対象	3年次	選択群	N群
使用教科書	Logical English			副教材等		履修	必履修・ <b>選択</b>
授業の概要			学習の到達目標			履修の条件・進路	
ディベートやディスカッションなどで取り上げられる様々な社会問題についての英語の文章を中心に、それを読んだり、聞いたりして、主題について論理的に考察する力を養います。主に共通テスト等で出題されるレベルの英文を扱います。			・ディベートやディスカッション形式の英文から、必要な情報や話の概要や要点を聞き取ったり読み取ったりすることができる。 ・最終的に、英語を用いて自分の意見や考えを明瞭・的確に表現し、相手の理解を得られる。			・四年制大学文系進学希望者を対象としています。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単元名	項 目	学 習 内 容			
	4月	Lesson 1	宿題は禁止すべきか	フィンランドの事例			
	5月	Lesson 2	学校でのスマホは禁止すべきか	BYOD（自分の機器を持ち帰る）			
	6月	Lesson 3	高校生はアルバイトを求められるべきか	アメリカの高校生のアルバイト事情			
	7月						
	9月	Lesson 4	国公立大学を無償化すべきか	高額な日本の国公立大学進学費用			
	10月	Lesson 5	SNSでは実名を用いるべきか	インターネットは実名？匿名？			
	11月	Lesson 6	オンラインゲームは益よりも害をもたらすか	オンラインゲームトラブル相談件数増加			
	12月	Lesson 7	オンライン教育はオフライン教育よりも良いか	授業は対面とオンラインのどちらがいいのか			
	1月	Lesson 8	日本の高校生は留学すべきか	ハイブリッドでの国際交流			
	2月						
	3月						
	学習方法	【予習】 新出単語や重要構文を調べましょう。普段から社会問題に興味を持つこと。 【授業】 説明をよく聞き、英文の内容理解に努めましょう。重要構文が使えるように練習しましょう。 【復習】 音読の練習をしましょう。習った内容の確認をしましょう。					
評価の観点・評価規準・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	・英語の音声、句読法、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項を理解し、適切に活用できる。 ・日常的な話題や社会的な話題についての英語を理解し、自分の考えを伝えることができる。		・英語を読んだり聞いたりして、要点を理解し、それについての自分の考えまとめることができる。 ・情報や自分の考えについて書いたり相手とやりとりしたり、発表したりすることができる。 ・場面にふさわしい適切な表現を選択することができる。		・積極的に活動に取り組み、自分の意見を伝え、相手の理解を得ようとしている。 ・学習を通して得た知識を、実際の場面で適切に使用しようとしている。 ・他者と協力しながら授業や課題に取り組んでいる。		
	評価方法		第1・2学期	第3学期	年度末		
評価方法 ※ 上記の観点を基に、2・3学期とも評価する。 A：主に考查による観点別評価 B：主に授業等の活動による観点別評価		考查点：5、平常点：5 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を総合的に評価する。	考查点：5、平常点：5 平常点は授業態度、提出物、小テスト等を総合的に評価する。	1・2・3学期の平均			
備考							